

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

| | | | |
|---|--|-------|------------|
| 1. 研究課題名 | 腎泌尿器疾患における生体内細菌叢の変化に関する研究 | | |
| 2. 対象患者 | 良性および悪性の腎・泌尿器疾患(副腎疾患・腎疾患・前立腺疾患・尿路上皮腫瘍・精巣腫瘍・陰茎癌・停留精巣・尿路結石・感染症・慢性炎症性疾患・慢性腎臓病・移植など)に対し治療を行なった患者様で検体採取日に18歳以上の方 | | |
| 3. 対象となる期間 | 2013年 4 月 1 日 ~ 2023年 3 月 31 日 | | |
| 4. 実施診療科等 | 泌尿器科 | | |
| 5. 研究責任者 | 氏名 | 岡本 哲平 | 所属 泌尿器科学講座 |
| 6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者) | この研究は弘前大学が研究全体の研究責任者として実施する多施設共同研究です。共同研究機関は次のとおりです。 むつ総合病院泌尿器科, 鷹揚郷腎研究所 弘前病院・青森病院, 青森県立中央病院泌尿器科, 東北医科薬科大学泌尿器科 | | |
| 7. 研究の意義 | 生体内細菌叢とは尿、糞便、精液、唾液の中に存在する細菌の集合体であり、病気と深くかかわっている可能性があります。しかし、その複雑さが故に解析が困難で、今後の更なる研究が必要な分野です。本研究では、通常診療で得られた検体(血液・尿・正常組織・脂肪組織・癌組織など)を用いて生体細菌叢を解析します。このことで、病気の人に起こりやすい変化の特徴を調べ、治療への反応や副作用の程度の違いや治療成績との関係を調べます。この研究によって、病気の診断や予防、一人一人に最も適した治療を行うことに役立てることを目的としています。本研究の成果は医学的価値の高いものであると考えられます。 | | |
| 8. 研究の目的 | この研究は良性および悪性の腎・泌尿器疾患(副腎疾患・腎疾患・前立腺疾患・尿路上皮腫瘍・精巣腫瘍・陰茎癌・停留精巣・尿路結石・感染症・慢性炎症性疾患・慢性腎臓病・移植など)に対し治療を行なった患者様に関わる細菌叢を調べることにより原因・病態を明らかにし、病気の予防や早期治療に結びつけようとするものです。 | | |
| 9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合はの方法等) | 当院、関連施設を受診された患者様の通常診療で得られた検体(便、尿、精囊液等)を用いて、細菌叢を抽出します。また、治療に関連する背景情報(年齢、性別、身長、体重、併存疾患、喫煙歴、臨床情報など)を集めます。 余った生体組織、脂肪組織、腫瘍組織を使用することは検査、診断には一切影響がなく、患者様に対しても一切の不利益は生じません。 | | |

| | | | | | | | | |
|----------------|--|-----|--------------|--|----|--------------|-----|--------------|
| 10. 個人情報の保護 | <p>この研究では、個人情報は厳重に保護・管理します。検体は、患者様の情報(住所・氏名・生年月日等)を削り、すべて記号を用いて扱います。記号化に関する記録は、検体収集した施設にて暗号化し厳重に保管されます。各関連施設で収集した検体、情報を弘前大学大学院医学研究科に郵送される際には、匿名化されており、患者様のプライバシーが外部に漏れることはありません。そのため、研究を行う者は、どの患者様の検体かわかりません。この研究は、いただいた検体についての遺伝情報の解析は行いませんので、個人の遺伝情報などのプライバシーの問題が生じることはありません。この研究の成果は患者様のプライバシーを保ちながら、学会での発表や学術誌・データベースなどで公開されることがあります。</p> <p>拒否の申し出があった場合は研究対象から除外しデータを削除致します。ただし、すでに匿名化のうえ解析済みの場合や研究結果公表済みの場合はデータを修正することはできませんのでご了承願います。</p> <p>なお、この研究は、研究代表者の所属機関である弘前大学大学院医学研究科の倫理委員会で審査を受け、この研究の遂行には科学的な価値が十分にあり、研究方法が医学的に適切で、患者様の人権が守られていることが確認されて承認されたものです。</p> | | | | | | | |
| 11. 利益相反に関する状況 | <p>この研究では、研究費用として科学研究費と文部科学省の研究費、国立研究開発法人日本医療研究開発機構AMEDの研究費を用いますので患者様の負担はありません。また、利害の衝突もありません。検査した生体内細菌叢の種類、数、状態などの結果は順次公表されます。</p> | | | | | | | |
| 12. 連絡先 | <p>弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 (月～金:9:00-17:00)</p> <table border="1" data-bbox="531 1048 1445 1097"> <tr> <td data-bbox="531 1048 663 1097">電話</td> <td data-bbox="663 1048 963 1097">0172-39-5091</td> <td data-bbox="963 1048 1096 1097">FAX</td> <td data-bbox="1096 1048 1445 1097">0172-39-5092</td> </tr> </table> | | | | 電話 | 0172-39-5091 | FAX | 0172-39-5092 |
| 電話 | 0172-39-5091 | FAX | 0172-39-5092 | | | | | |